

岐阜市子ども議会 市長の提案

「未来の岐阜市」

【市長：】

おはようございます。「未来の岐阜市」の提案説明と致しまして、
諸般の事項について申し上げます。

発生から2年以上が経過してもなお猛威を振るっております新型コロナウイルス感染症は、社会経済活動に大きな影響を及ぼしております。こうした中、国においては、感染リスクを引き下げながら社会経済活動の継続を図る、コロナ克服・新時代開拓のための経済対策が講じられ、成長戦略の柱として、2050年カーボンニュートラルの実現に向けたクリーンエネルギー戦略や、スタートアップ支援などのイノベーションを核とする科学技術立国の実現とともに、デジタル技術の活用により地域活性化を進め、地方から国全体へボトムアップの成長を目指すデジタル田園都市国家構想などが示されたところがあります。

地方自治体としましても、地方が直面する多様な課題を一つひとつ前に進めるとともに、こうした国の動向を的確に捉え、柔軟かつ迅速に対応していくことが求められております。

このように社会が大きな転換期を迎える今、従来からの課題に加え、コロナ禍で浮き彫りとなった課題の解決を図り、今後も持続可能なまちとして発展していくため、新たなまちづくりの総合的なビジョン、岐阜市未来のまちづくり構想、通称、G i f u M I R A I B o o k を策定いたしました。

構想^{こうそう}において見据^{みす}える2040年頃の将来像は、「人がつながる創造^{そうぞう}が生まれる しなやかさのあるまち」であり、その実現に向け、4つのまちづくりの基本的な考え方^{きほんてき}の下、5つの分野^{ぶんや}ごとにおける取組の方向性、「こどもファーストでみんなを笑顔にするまちを目指す教育・子育て」、「誰^{だれ}もが自分らしく健康^{けんこう}に生きられるまちを目指す健康・福祉・医療^{けんこう ふくし いりょう}」、「人をつなぎ、暮らしと環境を守るまちを目指す市民協働^{しみんきょうどう}・防災・環境」、「活気あふれる仕事と交流のあるまちを目指す産業・労働・交流^{ろうどう}」、「活力と暮らしやすさのあるまちを目指す都市^{とし}基盤整備^{きばんせいび}・交通^{ちゆうしんし}・中心市街地活性化^{いちがっせいか}」により、それぞれ具体的^{ぐたいてき}な取組を進めてまいります。

構想^{こうそう}に掲げ^{かか}る将来像は、おおよそ20年後の未来で、現在小学生の皆さんは30歳^{さい}前後となり、地域社会^{ちゆうしんし}を担^{にな}う中心^{ちゆうしんし}的な立場となつてい^なることを想定^{そうてい}し、この世代の方にも親^{した}しみやすいよう策定^{さくてい}しております。より多くの市民の皆様が、この構想^{こうそう}をきっかけとして、まちづくりを自分事^{じぶんごと}として捉^{とら}え、一緒に未来をつくらせていただきたいと思います。と考えております。

よろしくご審議^{しんぎ}の上、適切^{てきせつ}なるご決定^{たまたわ}を賜^{たまわ}りますようお願い^{もう}申し上げます。